

目次

- 「学びを通じて地域を『みる』」……………1
- 「まなびの心 かがやく人生」を、いつまでも
石川県民大学校・大学院修了証書交付式……………1
- 「ファミリー・カレッジ in 本多の森」
3年目を迎えました……………2
- いしかわの魅力を再発見しよう！
「ふるさとモット学び塾」……………2
- まなびすとルームからのご案内……………3
- “出会い”(27)……………4
- お知らせ……………4
- Topics……………4

生涯学習センター だより



No.275
2017

ISHIKAWA LIFELONG LEARNING CENTER INFORMATION

平成 29 年 11 月 30 日発行 / 石川県立生涯学習センター 〒920-0935 金沢市石引 4-17-1 石川県本多の森庁舎 TEL. 076-223-9571
生涯学習センター ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>

学びを通じて地域を「みる」

金沢大学地域連携推進センター教授 浅野 秀重



「百聞は、一見に如かず」と言われます。広辞苑によると、この言葉は、漢書の趙充国伝を出典とし、その意味は「何度も聞くより、一度実際に自分の目で見る方がまさる」ということであり、また、同書で「みる（見る、視る、観る）」は、目によって認識する、判断する、物事を調べ行う、と説明されています。

私たちが地域や地域づくりについて考える、つまり地域を学ぼうとするとき必然的に地域を「みる」こととなります。主観的ではありますが、筆者は、この「みる」に、考えるということ的前提をしながら普通に「見る」、しっかり細部にわたって「観る」、事象を全体的に俯瞰するように「覧る」、そして今後どうあったら良いかを判断する「診る」という語を充ててはいかかがか、と思っています。

こんにち、地域創生、地方創生が唱道されています。魅力的で活力ある地域づくりを進めていく上で、その担い手としての地域住民への期待は大なるものがあります。もちろん行政は行政としての役割を果たさねばなりません。住民が、自ら住み暮らし生活する基盤としての地域を見る、観る、覧る、診るための眼、心、「知」を持つこと、これらが地域づくりを進めて行く上での基盤になるものと思います。

地域住民の問題意識を持った学習が、住民の自治意識の向上に寄与し、そうした継続的な営みによる学びの成果を活かす取り組みが、地域づくりやまちづくりです。今後とも、地域住民の〈つながり〉形成に資する「学び重視」の意図的な「攻め」の多様な活動の推進に努めていきたいものです。

「まなびの心 かがやく人生」を、いつまでも ～石川県民大学校・大学院修了証書交付式～

石川県民大学校については、平成 2 年 6 月の開校以来、多様な学びの場として県民の皆さまへの浸透に努めてきましたが、平成 28 年度末時点で、延べ 1 万 6 千人を超える方々が県民大学校を修了されています。

平成 28 年度石川県民大学校・大学院修了証書交付式を平成 29 年 5 月 27 日(土)に行いました。交付式には、石川県議会議長、市町教育長会会長、県民大学校実施機関代表といったご来賓や、県民大学校修了生の方々などおよそ 130 名の皆さまのご臨席のもと、厳粛な雰囲気の中で執り行わ

れました。平成 28 年度修了生 717 名(大学校 690 名、大学院 27 名)のうち 84 名の方々が登場され、大学校と大学院の修了生代表に谷本正憲知事より修了証書が交付されました。また、これまで学んでこられたことや今後の抱負なども含めて大学校と大学院から代表の方お二人にご挨拶をいただきました。

交付式終了後、金沢大学名誉教授の廣瀬幸雄先生をお迎えして「ふるさと石川の文化から学んだこと」というテーマで記念講演を開催いたしました。廣瀬先生は、時折ユーモアも交えながら、人里離れた医王山で危険で誰もやらない水素焙煎機の製作に取り組まれたこと、無臭のスチームドライトレを開発し無償で岩手県陸前高田市に設置し被災地の方々に大変喜ばれたこと、山中温泉は日本でも有数の水素を多く含む泉質で健康に良いことなど、先生が長年研究されてきたことなどを楽しくご講演いただきました。



修了証書交付式

「ファミリー・カレッジ in 本多の森」3年目を迎えました

この講座は、主に30歳代から40歳代の子育て世帯の皆さまを対象に、お子さんと一緒にご家族で楽しみながら参加していただける講座として、平成27年度に開講しました。センターでは、この講座へのご参加を機に、若い世代の皆様にも、生涯学習や県民大学校に関心をお持ちいただき、生涯を通じた学びを深めていただければと考えております。

平成29年度の「ファミリー・カレッジ in 本多の森」は、全5回の実施予定です。

第1回 5月3日(水・祝)に映画監督の森義隆氏をお招きし「映画監督、しどろもどろ ～映画作りの1から10までしゃべります～」と題した講演を行いました。講演では、映像を交えながら分かりやすくご講演していただきました。「聖の青春」の制作について、プロデューサーとの出会いから撮影に到るまで7年を要したことや、通常とは違う順撮りで撮影したこと、主演の松山ケンイチ氏が作品のために3ヶ月で26kgも体重を増やし撮影に臨むなど、この作品に想いが強かったことなど、分かりやすく話してくださいました。

第2回 夏休み期間中の8月11日(金・祝)に講師に歌手の井上あずみさんをお招きして、「親子で楽しく歌おう！」と題し実施しました。講座では、皆さんご存知のスタジオジブリの映画「となりのトトロ」の主題歌「さん



ぽ」、「となりのトトロ」など、井上さんの素晴らしい歌声を聴いたり、一緒に歌ったり、ピーターラビットのお話を聴いたりして参加した親子も楽しい時間を過ごしていました。

第3回 11月3日(金・祝)に振付師のラッキィ池田氏をお招きし、「親子で踊って大冒険！」～わくわくドキドキの旅に出よう！～と題して実施しました。参加した小学生の子どもたちと保護者の皆さんは、ラッキィ池田さんと一緒に「ようかい体操第一」などを楽しく踊りました。

今後、**第4回**は2月3日(土)に小学生とその保護者を対象に「筆文字アート」の講座、**第5**



回は2月12日(月・振休)に若年層を対象とした著名人による講演会を実施する予定です。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

いしかわの魅力を再発見しよう！ ～「ふるさとモット学び塾」～

今年度5年目を迎えた「ふるさとモット学び塾」は、子どもから大人まで県民一人ひとりがふるさとへの愛着と誇りを持つために、石川の文化、歴史、自然、産業等について知識を深めるふるさと学習です。どの講座も、知っているようで知らなかった石川の深い魅力を再発見するお手伝いできたと思います。今年度の講座の概要をご紹介します。

① ふるさとふれあい講座

生涯学習センター(石川県本多の森庁舎)を会場にした全10回の講座です。第1回の福光松太郎氏(株式会社福光屋代表取締役社長)から第10回の赤木明登氏(輪島塗伝統工芸家)まで、県内各界でご活躍の講師が、「金沢の酒づくり町づくり」「日本料理」「世界



第1回 福光松太郎氏の講演

界のトップ技術」「復元画」「能登」「和ろうそく」「上杉謙信と加越能」「次世代の手仕事」「毎日つかう漆のうつわ」をテーマに、お仕事や研究の成果

を活かした大変興味深く、魅力的なお話をしてくださいました。幅広い分野についての講演から、石川の魅力の奥深さが実感できました。

② ふるさとふれあい現地講座

石川の歴史や文化、自然に直接触れることで、ふるさと石川の魅力を深く感じていただける講座です。県内各地の史跡、貴重な文化財や自然を目にしながら、専門の講師から直接、歴史、文化、自然、産業などについて興味深いお話をお聴きしました。

「芭蕉が訪ねた金沢」「小立野寺院群・石引」の金沢2講座のほか、「畠山氏と長谷川等伯」「漂着神(ヨリガミ)の聖地」「白峰の暮らしと白山信仰」「大聖寺城と城下町」をテーマにした加賀2・能登2の講座を実施しました。



第3回 白山市白峰 林西寺にて

③ふるさと発見出前講座

県内の小中学校、公民館への出前講座です。各学校、各公民館のテーマに応じた専門の講師を派遣しています。

今年度は、学校では、「さつまいも(五郎島金時)」「イカリモンハンミョウ」「加賀百万石と前田家」「金沢の文学者」「石川の食文化」「石川の伝統工芸九谷焼」等、公民館では、「白山の気象と自然」「親子で金沢の伝統料理を調理し、マナーや食文化について」「松任の歴史と街並み」「輪島の歴史について」「発酵食を学ぶ」「霊峰白山にみる歴史と信仰」等の石川の文化・歴史・自然・産業等をテーマにした講座を企画したものを前出します。各講師の分かりやすく熱のこもったお話しに、子どもから大人まで幅広い年齢の受講生から好評をいただきました。



宝達志水町公民館での出前講座の様子

④ふるさとふれあい能登校講座

昨年講座名を変更し今年2年目を迎えた「ふるさとふれあい能登校講座」、現在県内で活躍している著名な方々を講師に招き実施しました。今年度は民俗学者の小林忠雄氏による「能登で注目される海の民俗」を皮切りに、能登の歴史にまつわる講座内容を多く設定したこともあってか、受講者の方々は興味深く熱心に聴講しており、参加者も多く大変好評でした。

また、各講師の方々は、専門的な知識がとて豊富でAV機器なども活用し、視覚的にも分かりやすい講義でした。地域の歴史を知ることは、新しい発見に繋がると共に、改めて自分たちが住んでいる地域や郷土に、誇りや愛着を感じる良い機会になりました。



第2回木越祐馨氏の講座



「ふるさとモット学び塾」の様子をインターネットでご覧いただけます。詳しくは「あいあいネット」もしくは当センターホームページで！



● 視聴覚ライブラリーより、新着映像教材のご案内

生涯学習センター視聴覚ライブラリーでは、生涯学習やお子様の情操教育に役立つ映像教材を順次整備し、県民の皆様が無償で貸し出しています。

最近配架となりました教材の一部を紹介します。

- ・「終わらないひと 宮崎駿」…「もう終わった」誰もがそう思っていた。でも実は終わっていなかった。人知れずに作っていたのは12分の短編映画。長年夢みながら叶わなかった幻の企画「毛虫のボロ」。誰も知らない宮崎駿の2年間にわたる記録。
- ・「巨大災害 地球大変動の衝撃」
第1集 異常気象“暴走”する大気と海の大循環
…地球が秘める脅威のパワーに迫る！「地球大変動」の時代をどう生き抜くのか。自然災害のメカニズムを最新の科学で解き明かす。膨大なデータで地球の“大循環”を初めて可視化。将来の気象災害を徹底シミュレーション。
- ・子ども向け…「サンタ・カンパニー」「しまじろう おはなし大特集」「わしも」奇跡のパンダファミリー」など。
このほかにも「いしかわ大百科」「げんき日記」「ふれあい空間いしかわ」などの県制作番組、「聲の形」「認知症と向き合う」などの人権教育のDVDが配架となっております。ぜひ、当センターホームページもしくは「あいあいネット」でご確認ください。

● 県民企画展示(マナビィコーナー)について

まなびすとルーム内「マナビィコーナー」では、生涯学習成果の発表の場として、県民の皆様の作品を展示しています。なお、出展・入場は無料です。
(出展の希望、展示の予定については、電話でお問い合わせいただくか、当センターのホームページでご確認ください。)

● 石川県生涯学習情報提供システム「あいあいネット」について

「あいあいネット」では、県民の皆様にも県や市町等の生涯学習情報をインターネットで提供しています。

講演会やセミナー・教室の講師をお探しの方は「講師案内」から、当センター視聴覚ライブラリー所蔵の教材については「視聴覚教材情報」から、カテゴリーやキーワードでお探しいただけます。

このほか「講座案内」や「ふるさと情報」「イベント情報」などの提供も行っています。ぜひ、ご活用ください。

● 「あいあいネット」へのアクセスは…

URL <http://iinet.pref.ishikawa.jp/>

もしくは で

石川県立生涯学習センター まなびすとルーム

TEL 076-223-9574 FAX 076-223-9004



子どもの健やかな成長と俳句

石川県俳文学協会児童生徒俳句委員会委員長 中川 雅雪

琉金の尾鰭ゆたかに日載せて このみ

掲句は、石川県俳文学協会が主催する「石川県児童・生徒俳句大会」で、優秀賞を得た金沢錦丘高校 1 年、高橋このみさんの作品です。水槽に優雅に泳ぐ琉金、その大きな尾鰭に日差しが当たっているようすを、美しく詩的に表現していて心惹かれます。今年度の大会には、高橋さんの作品をはじめ、県内の小・中・高校 84 校から、8, 575 句の応募がありました。(大会入賞作品のすべてが、11 月中「マナビィコーナー」で展示されました。)

このように、最近、学校や公民館などで、児童や生徒達の俳句作りが盛んに行われています。なぜ今、子ども達に「俳句ブーム」ともいえる現象が起こっているのでしょうか。そこには現代の社会がどんどん機械化され便利になってゆく中で、バーチャルなゲームなどに夢中になっている子ども達の現状を危ぶむ保護者や先生方の切実な思いがあります。「子どもの時には、もっとと自然と触れ合う体験をしてほしい。人々の暮らしを見つめて郷土の良さを知ってほしい。感性を磨き、豊かな情操を培ってほしい。」これらの思いが子ども達の俳句作り活動を後押ししているように思われます。石川県俳文学協会は、子ども達の健やかな成長を願いながら、これからも「児童・生徒俳句大会」を継続してゆきたいと思っています。

お知らせ

平成 29 年度石川県民大学校大学院 「石川の博士」養成講座 論文発表会&記念講演

- ◇日時/平成 30 年 1 月 20 日(土) 13:30~15:40
- ◇会場/石川県本多の森庁舎 2 階 第 2 会議室
- ◇日程/13:30~14:30 論文発表会
平成 29 年度石川県民大学校大学院受講生代表者による論文・講座企画書の発表

14:40~15:40 記念講演

「ゲーム理論 -社会科学の新手法」
講師 北陸先端科学技術大学院大学
助教 佐々木 康朗 氏



☆申込不要、受講無料

◆お問い合わせ
社会教育グループ
TEL 076-223-9572 FAX 076-223-9585

平成 29 年度 (第 48 回) いしかわビデオ作品コンクール

作品募集

題材は自由!日々の活動やふるさと等をテーマに、あなたの想いを「実際に役立つ視聴覚教材」として、映像で表現してみませんか。

- ◇応募資格/県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ
- ◇募集部門/①教材部門(上限時間 15 分程度)
 - ・学校(幼稚園等含む)で活用する教材
 - ・公民館等の生涯学習施設で活用する教材
 - ・学校紹介ビデオ
- ②一般部門(上限時間 7 分程度)
 - ・上記①以外の作品
- ◇応募締切/平成 30 年 2 月 2 日(金)
(当日消印有効)

◆お問い合わせ(応募先)
石川県視聴覚教育協議会事務局
(学習情報グループ内)
TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585



~ Topics ~

生涯学習センターでは、平成 29 年 11 月 2 日(木)・3 日(金・祝)の 2 日間、「マナビィフェア in 本多の森 2017」を開催しました。期間中は「ファミリー・カレッジ in 本多の森」をはじめ、講演会、映画会、ハンドベル演奏など 8 のイベントと、近隣公民館等の展示などを実施しました。

ハンドベル演奏



似顔絵コーナー



公民館等の展示



石川県立生涯学習センター

〒920-0935 金沢市石引 4 丁目 17-1
石川県本多の森庁舎 2 階

- ・総務グループ 076-223-9571
- ・社会教育グループ 076-223-9572
- ・学習情報グループ 076-223-9573
- ・FAX 076-223-9585
- ・まなびすとルーム TEL 076-223-9574
- FAX 076-223-9004

石川県立生涯学習センター 能登分室

〒929-2392 輪島市三井町洲衛 10 部 11 番 1
能登空港ターミナルビル 4 階

TEL 0768-26-2360 FAX 0768-26-2361



講義室・会議室・作業室等をお貸ししています。
詳しくはホームページでご確認ください。